

M のついで問題は、マークシートに答えよ。

I. 図1は、健常者の正面から、網膜の様子を撮影したものである。

- (1) この検査は何と呼ばれるか。()
 (2) A, B, C に相当する部位の名称を選択肢から一つ選べ。

- A (M76)
 B (M77)
 C (M78)

選択肢：a. 視神経乳頭、b. 中心窩、c. 視交叉、d. 視索、e. 黄斑

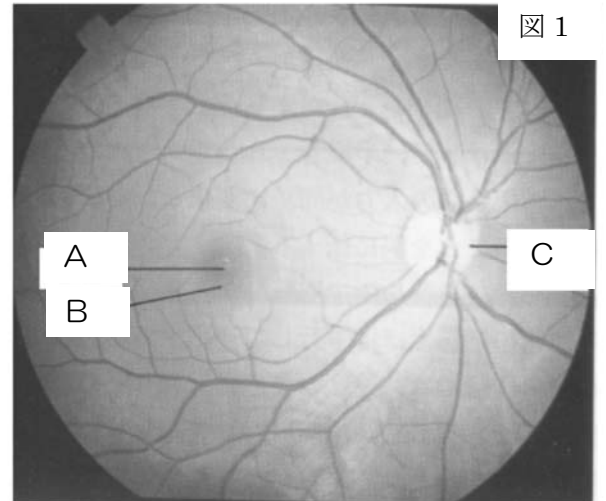


図1

(3) この図は (M79) (a. 左、b. 右、c. どちらとも判定できない) 側の眼球を撮影したものである。

II. 図2は、視覚の伝導路を示す。アエの部位の伝導障害で、左眼にはどのような視野欠損が起こるか(あるいは起こらないか)。a-e からそれぞれ一つ選びなさい。なお、図中斜線部が欠損部位で、黄斑部残存は考えなくてよい。

(解答欄)

| | |
|---|-----|
| ア | M80 |
| イ | M81 |
| ウ | M82 |
| エ | M83 |

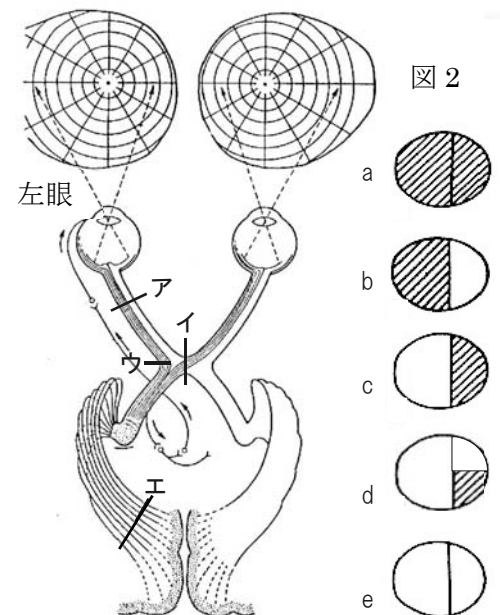


図2

III. 視野に関する以下の文章の下線部について、最適な選択肢を選び、または空欄をうめて文章を完成させなさい。選ぶ選択肢は、複数の場合もある。

視野は、単位 (M84) (a. mm、b. cm、c. 度 (°)) で表す。例えば、右眼の視野を検査するには、左眼は (M85) (a. 閉じ、b. 開き、c. 開いても閉じてもよく)、右眼で固視点を見つめる。この時固視点は、図1の (M86) (a. A、b. B、c. C、d. A-C 以外の場所) に投影されている。この状態で白い光を提示した場合、最も視野が広いのは、(M87) (a. 上、b. 下、c. 鼻、d. 耳) 側 であり、健常者の平均でおよそ (M88) (a. 10、b. 20、c. 50、d. 100、e. 200) (単位は M84 で表す) である。両眼視できる (両眼の網膜に同時に投影される) のは、左右あわせておよそ (M89) (a. 10、b. 20、c. 50、d. 100、e. 200) (単位は M84 で表す) である。両眼視を行うと、視野内の (M90) (a. 明るさ、b. 色、c. より詳細な情報、d. 奥行き) がわかるようになる。網膜には、視細胞が存在しない部位が存在する。この部位に光が投影されるためには、光を固視点より (M91) (a. 上、b. 下、c. 鼻、d. 耳) 側、約 (M92) (a. 1、b. 5、c. 15、d. 30、e. 70) (単位は M84 で表す) に提示する。この時光は、上図の (M93) (a. A、b. B、c. C、d. A-C 以外の場所) に投影されている。色を感じることができる視野の範囲は、白い光に比べ (M94) (a. 狭く、b. 広く、c. 同じに) なる。